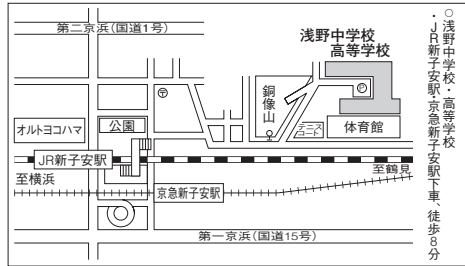


# あさの 浅野中学校・高等学校

〒221-0012 神奈川県横浜市神奈川区子安台1-3-1 ☎045-421-3281 (代) 学校長 古槻 裕之



〈URL〉 <https://www.asano.ed.jp/>

**沿革** 大正9年(1920)、事業家の浅野總一郎が浅野綜合中学校を創立。昭和23年(1948)、学制改革により、浅野綜合中学校を浅野中学校、同高等学校として戦災からの復興に努めました。

## 校風・教育方針

創立者の浅野總一郎翁は努力の人であり、その生きる姿勢を表した「九転十起」という言葉は校訓のひとつです。失敗をすることが悪いことではなく、大切なことは、失敗をしても諦めず、もう一度そこから学んで、諦めずに挑戦をしていくことです。前に進んでいく努力を重ねる精神です。浅野は努力をすることを評価して、諦めない心を育てる学校です。

浅野の使命は「社会に奉仕をして貢献できる人材育成」です。人に奉仕をすること、周りの人と協力をして誠実に物事に向きあうことにこだわってほしいと思います。

## カリキュラムの特色

中学校・高等学校6年間の一貫教育カリキュラムを編成・実施しています。6年間で2年ごとに分けて、それぞれにテーマを設定しています。すなわち、前期(中学1・2年次)＝基礎学力養成期間 中期(中学3・高校一年次)＝実力養成期間 後期(高校2・三年次)＝応用力養成期間と位置づけて、それにしなごった学習を進めています。また、高一では選抜クラス「英数クラス」を1クラス設置しています。

高校二年からは文系と理系の2コースに分かれ



ます。どちらのコースに進むのかは、生徒の希望に即して面接を行って決めていきます。ここ数年を平均すると、文系と理系の比率はほぼ2.5:3.5クラスとなっています。理系選択者のクラスには、1クラス選抜クラスがあります。高校三年からは8クラス体制になります。理系コースは①東大コース②難関国公立理系コース③国公立理系コースの3コース、文系は①東大コース②国公立文系コース(数学選択の私立文系を含む)③私立文系の3コースに分かれます。コースを決めるのは、本人の志望校を確認した上で、志望するコースの学習に適合できるかどうかを個人面談で十分に話し合い、慎重に判断していきます。それぞれのコースでは志望大学に合わせた、密度の濃い授業を計画していますので、個々の生徒の到達度を十分に考慮した上でのコース選択をすすめています。

**国語** 現代文では、中学で読解・論述・語彙などの基礎学力を充実させるとともに、高校における古文の授業に備えるため、2・3年次に文語文法を学習します。また、中1から漢文の学習を始めます。高校では現代文、古文、漢文を、演習を交えて徹底的に学習します。

**数学** 中1から高二までは「体系数学」、高二・高三では「高二数学演習」や「数学講究(高三)」などの独自教材を使っています。特に高二・三年次の授業では、これらの教材に加えて多様な補助教材を使用、実力向上・応用力養成のための授業が展開されます。

**英語** 大学受験に通用する英語力の養成を目的としています。中学1・2年次では、基本的な文

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

3学期制 登校時刻 8:35 昼食 弁当持参、売店 土曜日 授業

法を身につけるため、ほぼ毎時間小テストを実施します。また、外国人教師による授業やリスニング教材の使用により、将来英語を使えるようになるための基礎訓練を行っています。

## 環境・施設設備

58,000㎡以上の広い校地には、神奈川県愛護林鳥獣保護区に認定(1971年)された通称「銅像山」の森林があり、京浜工業地帯やベイブリッジが一望できる高台、創立100周年記念広場・100年リングが2020年に完成。また、校舎も全館冷暖房完備で、全教室にプロジェクターが設置され、充実した授業が行われています。

教室機能の融合を目指す図書館「清話書林」、冷暖房完備室内プール付きの体育館「打越アリーナ」も2014年に完成しました。

## 生活指導・心の教育

6年間の中高一貫教育のなかで、将来の進路に向けて進学校としての学習指導を行うだけではなく、「強さと逞しさ」および「優しさと思いやり」を兼ね備えた人間を社会に送り出すことを教育活動の目標としています。

## 学校行事・クラブ活動

自己の発見と自主性・創造性・社会性・公共心・責任感の育成のために、打越祭(文化祭および体育祭)・林間学校・スキー教室・スポーツ大会・研修旅行・芸術鑑賞会など、さまざまな行事が実施され、希望者には海外研修を行っています。

一方、クラブは運動系17部、文化系15部が活動し、中1の部活加入率は約99%と活発で、ボクシング部はインターハイレベル、ディベート部、書道部、棋道部、化学部は全国大会レベルの実績があります。クラブ活動を通して、心身の鍛練や技術の習練をし、リーダーシップ・協調性・判断力・ルールの意味などを学んでいます。



## データファイル

### 2024年度入試日程

中学校				
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
270	1/6~1/31	2/3	2/4	2/4※

※手続締切は16:00まで

### 高等学校

募集を行っていません

### 2024年度選考方法・入試科目

中学校	
国語、算数、理科、社会	〈配点・時間〉国・算＝各120点50分 理・社＝各80点40分
〈面接〉なし	

### 指定校推薦枠のある主な大学

早稲田大 慶應義塾大 東京理科大 学習院大 中央大 法政大 立教大 北里大(医) など

### 2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
257人	179人	0人	0人	1人	0人	77人

### 2023年度入試結果

中学校				
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
270	1,734	1,399	608	2.3

**説明会** HPから要予約、上履き持参  
**学校説明会** 10/7(保護者) 10/14(受験生・保護者、個別相談あり)  
**WEB学校説明会**(要申込) 随時  
**WEB入試説明会**(要申込) 10月  
**見学できる行事**(変更の可能性あり)  
 打越祭(文化祭) 9/17・9/18(入試相談コーナーあり)  
 (体育祭) 5/29(終了)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください